



天然林における森林由来クレジットの創出について



概要

○令和4年のJ-クレジット制度改正に伴い、天然生林も吸収量の算定の対象になったことから、道有林において試行的にクレジットを創出し、取得に必要な手続きや経費、資料作成方法など得られた知見を市町村等へ普及。

事業内容

(1)対象森林

・道有林留萌管理区(25,459ha)の初山別村(2,604ha)にある天然林(1,727ha)を主に対象

(2)認証対象期間

・令和6年度～令和13年度(8年間)

(3)登録要件

- ・森林経営計画認定森林であること
- ・保安林等の制限林であること
- ・森林吸収量が主伐による排出量を上回っていること

(4)クレジット創出見込み 6千t-CO₂/8年間

【スケジュール】

令和5年度	プロジェクト計画書作成
令和6年度	妥当性確認(第三者機関の審査) プロジェクト計画書登録(制度管理者へ申請) モニタリング報告書作成
令和7年度～	モニタリング検証審査(第三者機関の審査) クレジット認証・発行(制度管理者へ申請) クレジット販売開始

